


試合前 審判ミーティングについて(参考)

| 項目 | 説明事項 | 急所・その他 |
|----------------------------|---|---|
| (1)顔合わせ・挨拶をする |  <p>立ち位置は上図で</p> | <p>球審の〇〇シニアの〇〇です。 一塁の〇〇シニアの〇〇です。 二塁の〇〇シニアの〇〇です。 三塁の〇〇シニアの〇〇です。</p> |
| (2)球場の特性・ローカルルールについて打合せをする | <p>球審が中心となって実施したほうが好ましい</p> | <p>必ず四氏で打合せ</p> |
| (3)ジャッジのテリトリーの打合せをする | <p>内野のジャッジのテリトリーとその他について球審から説明する</p> | <p>(例) 【球審】 ①「内野のジャッジのテリトリーですが、一、三塁で野手が前に出てきて捕球するボールについては私が出しますので、ベースを含むライン際のボールは塁審の方をお願いします」 ②「ひざ下のトラブルボールは塁審の方でオーブングラブ側で見えたら出してください」 ③「内野フライの深い当たりで私に背を向けたら出していただいて結構です」 ④「同調はタイム、ボーク、インフィールドをお願いします」</p> <p>※ランナーが二塁にいるときセカンドライナー、ショートライナーの時の捕球と帰塁のジャッジをそれぞれ出してくれるか二塁審と打合わせる。一、三塁にランナーがいる場合でファーストライナー、サードライナーは野手が前にいる場合が多いので捕球は球審、帰塁は塁審で割り振る旨を説明する。</p> <p>二塁塁審に・・・ 「では次に外野のテリトリーについてお願いします」</p> |
| | <p>外野のジャッジのテリトリーとその他について二塁塁審および一塁塁審から説明する (一塁塁審が説明できそうにないと判断したときは、二塁塁審が中にいるときの二塁塁審が説明すべき事項も指示してください)</p> | <p>【二塁塁審】 「では、外野のジャッジのテリトリーですが、私が外にいるときは守備位置基準でレフトとライトの内側は私が見ますのでレフトからファール地域を含めた三塁線側を三塁の塁審の方が、ライトから一塁線側を一塁の塁審の方が見てください。 では中に入っているときは一塁の塁審の方(説明)をお願いします。 【一塁塁審】 「二塁塁審が中に入っているときは、センターの守備位置基準でセンターから一塁線側を私が見ますので三塁線側は三塁の方をお願いします。センター正面は私が見ます。三塁にランナーがいてタッグアップが発生するときはやや左中間よりまで私が見ます。」</p> |
| (4)その他 | <p>アウトカウントによるメカニクス等の確認 その他確認事項</p> | <p>・2死1塁のとき、2死3塁のときなど。 ・福東はライトが極端に狭いので打球がライトヘゴロによりののが明らかなきは一塁は追わずにライトゴロに備える等</p> <p>・球審は塁審に質問事項を確認する「その他何かありますか？」</p> |